

# 指導主事学校訪問

各市町村教育委員会の要請に基づき、教員の授業研究の機会の確保や、継続性のある支援等、地域の実態や学校課題に応じた訪問を実施できるよう伴走支援体制を充実することで、各学校の教員の授業力の向上や体系的な研修の推進を支援

## 訪問の形態

### (1) 一般訪問

- A 協働による授業づくりのグループが適正規模で編成できる授業数での訪問
- B 学校園で希望する授業数での訪問

### (2) 伴走支援型訪問

- C 単元構想支援…「事前」「本時」「事後」等、期間内で複数回の訪問
- D 年間継続支援…重点教科や対象学年等に応じた年間複数回の訪問

### (3) 指定校訪問

- E 県教育委員会指定事業等の充実を図る訪問

## 内容（例）

一般訪問		伴走支援型訪問		指定校訪問	
	A 協働による授業	B 希望数による授業	C 単元構想支援	D 年間継続支援	E 指定校訪問
形態	協働による授業づくりのグループが適正規模で編成できる授業数での訪問	学校が希望するコマ数での訪問	「事前」「本時」「事後」等、期間内の複数回の訪問	重点教科や対象学年等に応じた、年間複数回の訪問	県教育委員会の指定校等の事業の充実を図る訪問
内容	協働による授業づくりを通して、教員の指導力向上を図るための訪問	校内研究の理論を基盤にした、教員の実践力を高めるための訪問	単元構想段階などから事前指導に入り、授業づくりを支援するための訪問	重点教科・対象学年などを決定、管理職や研究主任等と連携した、継続的な支援	事業推進に係る情報交換を目的とした訪問
訪問数	1回／年 (半日程度の訪問)	数年に1回の選択 (半日から1日程度の訪問)	3回程度／年 (内容に応じた時間の訪問) ※オンラインも含む		数回／年 (内容に応じた時間の訪問)
活用例	協働による授業づくりを通して、教員の指導力の向上を図る際に活用	校内研究の最終年次等、教員個々の指導力向上を図るとともに、校内研究の理論と実践の充実を図る際等に活用	学力面において継続して全国値との乖離が大きい、小規模校で若手が多く授業改善が進まない、指導主事の支援を受け授業改善を効果的に進めたいなど、継続的な授業改善支援を要する際に活用		県教育委員会の研究指定を受けた際等に活用

※ 内容等については、学校の実態等を踏まえ市町村教育委員会の要請を受け決定